

コード	404020201
記入日	H26.6.6

課コード	115
課名	農林課
課長名	下山 透
担当者	荒木 伸介

事業評価表【途中評価】

作成年度	平成 26 年度
------	----------

評価対象事業名称	檜の植林・保全ボランティア活動事業
----------	-------------------

事業種類	継続事業
事業期間	平成 23 年度 ~ 平成 28 年度

総合計画の位置付け				財務会計の位置付け	
政策コード	4	政策名称	自立する産業の育成、雇用の確保	款コード	6
施策コード	404	施策名称	次世代のしめの可能性を広げる産業づくり	項コード	2
基本事業コード	40402	基本事業名称	つばき産業の育成	目コード	2
事務事業コード	4040202	事務事業名称	檜の植林・保全ボランティア活動事業費	細目コード	1332
関連計画		法令・条例規則等			

計画 (PLAN)

※単年度繰返事業については、全体欄を*****とする。

対象：誰、何を対象にしているのか		対象指標：対象の大きさを表す指標				
(対象1) 上五島やぶ橋会		(対象指標1)	1団体			
(対象2) 五島森林組合		(対象指標2)	1団体			
事業の概要：具体的なやり方、手順、詳細を記入		活動指標：事務事業の活動量を表す指標・達成率（上段：全体、下段：評価年度）				
(全体)	(評価年度実績)	(指標名称)	(指標数値)	(達成率)	(達成率積算根拠)	(目標達成年度)
・五島列島檜の植林・保全ボランティア活動において植林した檜苗木の保育・下刈り・活動指導を行う。	・保育作業 →上五島やぶ橋会 3回 (灌水作業・下草刈り作業) ・下草刈り、除伐 →五島森林組合 1回	① 保育作業	13回	59.1%	活動実施回数÷ 活動計画回数	平成28年度
		保育作業	3回	100.0%		平成25年度
		(達成率分析)	檜苗木を植栽することで保育面積は増えていくが、やぶ橋会を始め保全ボランティアの活動等において適正に管理されている。			
		② 下刈り・指導	3回	50.0%	活動実施回数÷ 活動計画回数	平成28年度
		下刈り・指導	1回	100%		平成25年度
(達成率分析)	植林・保全ボランティア活動において下草刈り・指導を行ってことで活動をスムーズに行うことができた。					
目的：何をしたいのか		成果指標：目的の達成度を表す指標・達成率（上段：全体、下段：評価年度）				
・長崎県五島列島檜の植林・保全ボランティア活動において植栽した檜苗木が枯れないように、檜に詳しい上五島やぶ橋会やみどり会・五島森林組合の方々には作業や指導をしてもらい次回の地域貢献活動につなげていく。		(指標名称)	(指標数値)	(達成率)	(達成率積算根拠)	(目標達成年度)
		① 保育面積	3,301㎡	26.9%	年間実施面積÷ 年間計画面積	平成28年度
		保育面積	1,505㎡	100.0%		平成25年度
		(達成率分析)	参加者に指導を行い、計画どおりの面積を実施した。			
		② 下刈り等面積	3,301㎡	26.9%	年間実施面積÷ 年間計画面積	平成28年度
		下刈り等面積	1,505㎡	100.0%		平成25年度
(達成率分析)	参加者に指導を行い、計画どおりの面積を実施した。					

実施 (DO)

※単年度繰返事業については、評価終了した年度及び評価年度を記載し、その合計を全体計画欄に記載する。

	単位	全体計画		24年度以前	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度以降
		計画	実績	実績	計画	実績	計画	計画	計画	計画
活動指標	① 回	22	13	10	3	3	3	3		
	② 回	6	3	2	1	1	1	1		
成果指標	① ㎡	12,274	3,301	1,796	1,505	1,505	2,173	2,923	3,877	
	② ㎡	12,274	3,301	1,796	1,505	1,505	2,173	2,923	3,877	
総事業費 C (A+B)	千円	7,144	3,157	1,956	1,201	1,201	1,287	1,329	1,371	
直接事業費 A	千円	2,944	1,057	556	501	501	587	629	671	
人件費 B	千円	4,200	2,100	1,400	700	700	700	700	700	
内訳	従事職員数	人	0.6	0.3	0.2	0.1	0.1	0.1	0.1	
	人件費単価	千円	7,000	7,000	7,000	7,000	7,000	7,000	7,000	7,000
Cの財源内訳	国補助金	千円								
	県補助金	千円								
	起債	千円								
	その他	千円								
一般財源	千円	7,144	3,157	1,956	1,201	1,201	1,287	1,329	1,371	

評価 (CHECK)

※理由の欄は必ず記載すること。

1次評価	妥当性	・時代情勢、社会環境の変化及び住民のニーズなどを考慮しても、事業を継続する必要がありますか。	● ある ない	理由	上五島が樫の島としてまちづくりを行ううえで、町内外の方々に関心を持ってもらうために必要である。
	有効性	・現在の事業の進め方は、期待されるような成果をもたらしていますか。	● いる いない	理由	この事業を行うことでメディア等に取り上げられ、上五島が樫の島として多くの方々に認知され、大きな推進力となっている。
		・事業の成果をさらに向上させる余地はありますか。	● ある ない	理由	3年間の活動で予定だったが、資生堂の地域貢献活動が延長されたことにより、継続して活動を行い、日本一の樫の島のPRにつなげていく。
	効率性	・現在の事業は、費用や業務量に見合った活動結果が得られていますか。	● いる いない	理由	最小限の人員、事業費にて最大限の効果をあげている。
・より少ない費用や業務量で必要な活動結果が得られる手法に代えられませんか。		代えられる ● 代えられない	理由	活動を町が実施するとすれば費用労力、マンパワーが必要となる。	

改善 (ACTION)

1次評価	前回の途中評価における「改善策」と「その反映状況」	特になし。
	今後、課題に向けた改善策	特になし。

2次評価	町内全域に自生する樫林を最大限活用し、樫関連産業の活性化を図り地域振興に繋げていくため、「樫による五島列島活性化特区事業」において住民や関係機関等との連携を密に一体となって取り組むこと。
------	---

3次評価 住民等の意見	
町の対応	

今後の事業の方向性	<table border="1"> <tr> <th>1次</th> <th>2次</th> <th>3次</th> <td></td> </tr> <tr> <td>●</td> <td></td> <td></td> <td>このまま事業を継続</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td>事業内容を見直して事業を継続</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td>事業費を見直して事業を継続</td> </tr> </table>	1次	2次	3次		●			このまま事業を継続				事業内容を見直して事業を継続				事業費を見直して事業を継続	<table border="1"> <tr> <th>1次</th> <th>2次</th> <th>3次</th> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>●</td> <td></td> <td>類似事業と整理統合</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td>事業の休止</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td>事業の廃止</td> </tr> </table>	1次	2次	3次			●		類似事業と整理統合				事業の休止				事業の廃止
	1次	2次	3次																															
	●			このまま事業を継続																														
				事業内容を見直して事業を継続																														
			事業費を見直して事業を継続																															
1次	2次	3次																																
	●		類似事業と整理統合																															
			事業の休止																															
			事業の廃止																															

※3次評価については、住民等の意見があった場合にのみ、再公表するものとする。